

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 4 月 22 日

事業所名: かば一の森

保護者等数(児童数) 回収: 6枚 数: 6枚 割合: 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1		【はい】 ・学ぶ部屋がたくさんあるので、いいと思う。	・48平米あるので、ゆとりをもって支援しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2		【どちらともいえない】 ・他事業所が分からないので、配置的には、いいと思う。	・5対1で対応しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		【どちらともいえない】 ・スロープはないが、手すりはある。 ・手すりが設置されている。	・車いすの児童の受け入れをしていないため、スロープは設置されていない。 ・手すりは設置されています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6			・子どもが成長していくうえで、必要な支援をしてくれている。	・今後も、子どもたちをよく観察し、一人一人にあった支援や療育を職員みんなで考え計画書を作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6			・日々の活動でがとでも工夫されており、いつも楽しい感想を話してくれる。	・クッキングや工作といった静の活動や戸外活動での動の活動を取り入れ、両方のバランスが上手く取れるように、工夫していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	【いいえ】 ・コロナのため、活動できていないと思います。	・コロナ禍のため、活動できていないが、今後、活動する機会を設けていきたいです。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			・毎月、利用のお知らせがあります。	・今後も、連絡帳等で保護者に分かりやすく、適切に伝えていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6			・子どもの発達について一緒に考えてくれて助かっています。	・保護者とこまめな情報共有を行い、信頼関係を築いていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			・とても助けられています。	・送迎時に、出来る限り時間を取り、子どもの様子を伝え、自宅での困り関等を共有し支援者として協力できるよう努めていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	1	・コロナ禍のため、活動なし。	・コロナ禍のため、活動できていないが、今後、活動する機会を設けていきたいです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	1	【どちらともいえない】 ・今のところ、苦情がないため、分からないが、あるとそのような適切な対応をしてくれよう。 【いいえ】 ・契約書の第14条がおこなわれていない。	・苦情があった際は、迅速かつ丁寧に誠意をもって対応し、今後の課題として職員みなで検討し、課題解決に取り組めるよう努力していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		【はい】 ・毎日の出来事を教えてくれます。	・日々、子どもたちをよく観察し、その日の出来事は、その日のうちに伝えていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		【はい】 ・日々、丁寧に教えてもらっています。	・日々の連絡帳で、お伝えしてはいるが、今後はFacebook等を活用して、こまめに情報を発信できるようにします。
14 個人情報に十分注意しているか	5	1		【はい】 ・十分できていると思います。	・十分している。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1		【はい】 ・十分できていると思います。	・契約時に、災害が起きた際の避難場所を伝えている。 ※事業所が連絡が取れなかった場合の避難場所。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		【はい】 ・避難場所も知らされているので、助かります。	・年に2回、避難訓練を実施。 ※火災・地震。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6			・通所するのをとても楽しみにしています。	・楽しんで来てくれることが、大前提なので、心身ともに安心安全に通所できるよう声掛けやサポートをしていきたい。
	18 事業所の支援に満足しているか	6			・満足しています。 ・子どもが、通所できるのを楽しみに待っているのが、一番です。	・保護者が、事業所への希望や不満を気軽に伝えることができるような雰囲気づくり、信頼関係を日ごろから構築していきたい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

